

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	第 22 回入間市地域公共交通協議会
開 催 日 時	令和 5 年 3 月 10 日 (金) 14 時 00 分～14 時 40 分
開 催 場 所	入間市産業文化センター 2 階第 2 集会室
議 長 氏 名	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授 久保田 尚
出席委員(者)氏名	別紙 1 のとおり
欠席委員(者)氏名	別紙 1 のとおり
説明者の職氏名	入間市都市整備部都市計画課 主任 遠山 優 (司会) // 主任 大野 裕太 福祉部高齢者支援課 課長 宮岡 久
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	【公開】 別紙 2 のとおり
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	・次第 ・資料 1-1 入間市地域公共交通計画 (素案) に対して寄せられた意見等の概要と市の考え方 <u>市民からの意見</u> ・資料 1-2 入間市地域公共交通計画 (素案) に対して寄せられた意見等の概要と市の考え方 <u>協議会委員からの意見</u> ・資料 1-3 入間市地域公共交通計画 (素案) ・資料-2 デマンド交通を利用した「介護予防事業」の実証実験及び今後の予定について
事務局職員職氏名	入間市 都市整備部 次長 吉野敬司 // 都市計画課 課長 大津征児 // // 主任 遠山優 // // 主任 大野裕太
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議事の概要（経過）・決定事項

1. 開会

2. 議事

(1) 次期入間市地域公共交通計画の策定について

(2) デマンド交通を利用した「介護予防事業」の実証実験及び今後の予定について

3. その他

今後のスケジュール

4. 閉会

会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
1. 開会	
2. 議題	
事務局	(1)次期入間市地域公共交通計画の策定について説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1-1 入間市地域公共交通計画（素案）に対して寄せられた意見等の概要と市の考え方 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">市民からの意見</span></li> <li>・資料 1-2 入間市地域公共交通計画（素案）に対して寄せられた意見等の概要と市の考え方 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">協議会委員からの意見</span></li> <li>・資料 1-3 入間市地域公共交通計画（素案）</li> </ul>
飯島委員	<p>資料 1-2 の No.3-1 と同じく、計画書 1 ページの 6 行目には「公共交通離れが加速しています」と書かれているが、8 行目には「その需要は今後増加することが想定されます」と記載されている。市としては、公共交通の利用者がV字回復し、利用者数が増加すると言いたいのか、それとも公共交通が重要な位置づけになると言いたいのか、意見を聞きたい。</p>
事務局	<p>公共交通の利用者は回復するとともに、公共交通の重要性も増してくるものと考えている。</p>
久保田会長	<p>その他、ご意見のある方はいないか。他にご意見がなければ、資料 1-1 及び 1-2 の対応により、本計画（素案）について了承をいただいたものとし、これをもってして計画（案）とすることでよいか。</p>
一同	<p>（異議なし）</p>
久保田会長	<p>今後のスケジュールとして、どのタイミングで計画（案）から計画となるのか。</p>
事務局	<p>本日の協議会の承認により、計画（素案）が計画（案）となり、庁内の事務手続きを経て、計画（成案）となる予定です。</p>
高齢者福祉課長	<p>(2)デマンド交通を利用した「介護予防事業」の実証実験及び今後の予定について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 2 デマンド交通を利用した「介護予防事業」の実証実験及び今後の予定について</li> </ul>

発 言 者	発 言 内 容
久保田会長	資料に、「都市計画課と連携しながら、公共交通とのあり方を含めた方向性を検討していきたい」と記載されているが、具体的にどのように検討を行うものか。
高齢者福祉課長	<p>実証運行による詳細なデータを基に、ていーろード・ていーワゴンとの関係性を明確にしていきたいと考えている。現在は高齢者のみを対象と考えているが、高齢者の枠を超えて一般の方の利用となるとていーろード・ていーワゴンと重複するため、実証運行の結果により今後の方向性は検討させていただきたい。</p> <p>実証運行に関する詳細は決定していないため、今後、詳細が決定したら、協議会で改めて説明させていただき、道路運送法第21条に基づく許可申請の同意をいただきたい。</p>
茂木委員	<p>これまで、協議会ではいかに公共交通を便利に使ってもらえるかを議論してきた。今回の実証運行は、福祉バスとなるのか、公共交通として利便性を求めていくものなのか。</p> <p>また、コミュニティバスの料金も市の持ち出し分を減らせないか等の議論をしながら進めてきた。福祉バスにするのならば無料でよいのではないか。</p>
久保田会長	福祉バスと公共交通のどちらの方向性なのかという質問だったが、どちらで考えているのか。
企画部副参事	<p>福祉目的ということで、高齢者の介護予防を考えている。外に出る仕掛けづくりのため、デマンドタクシーを導入したいと考えている。</p> <p>対象者は高齢者に限定している。来年度は、デマンドタクシーとていーワゴンの両方が運行することとなるが、両方運行した場合の利用状況調査を合わせて行い、需要がどこにあるのかを見極めながら、対象者の検討を行っていきたい。</p>
久保田会長	実証運行を行うことが先行しており、現状でていーワゴン等がある中、将来的にどのような関係となるか等、計画の議論が全くされていない。

発 言 者	発 言 内 容
関根委員	協議会は公共交通計画を作る場のため、デマンドタクシーを計画の中にもどのように位置づけるか等を議論すべきではないか。来年度どのような議論を協議会で行うのか明確にしてほしい。
茂木委員	公共交通計画はあらゆる交通手段を対象とするものであるため、福祉施策として行う場合も、計画内に福祉施策と連携していくことを盛り込む必要があるのではないかと。
藤田委員	福祉目的であるならば、今までやってきたこととは異なる考え方であるため混同してしまう。福祉問題は非常に大きな問題であり、今の公共交通に被せてしまうと無理があるのではないかと。
飯島委員	福祉課と都市計画課で調整が必要と考えている。
久保田会長	福祉施策なのか道路運送法第4条に基づく公共交通なのかで異なるが、道路運送法第4条であれば地域公共交通計画に盛り込む必要がある。資料に記載されている目的にこだわるのであれば、ていワゴンでもできることで、ニーズにおいても客層は高齢者であり重複することになる。何が目的なのかが伝わりきっていない印象である。
久保田会長	委員の方からも意見が出ているため、再調整を図っていただきたい。
3. その他	
事務局	今後のスケジュールについて説明
4. 閉会	
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>2023年4月21日</p> <p>議 長 の 署 名 <u>久保田 尚</u></p> <p>議長が指名した者の署名 <u>齋藤 栄作</u></p>	

## 第22回入間市地域公共交通協議会

開催日:令和5年3月10日(金)

区分	機関名	職名	氏名	出欠
1	西武鉄道(株)	鉄道本部計画管理部鉄道計画課 マネジャー	岩 澤 貴 顕	○
2	西武バス(株)	取締役	山 内 智 矢	○
3	西武ハイヤー(株)	業務部長	藤 原 康 之	○
4	1号委員 丸大観光(株)	代表取締役	齋 藤 栄 作	○
5	松葉交通(株)	代表取締役社長	松 原 緑	○
6	一般社団法人埼玉県バス協会	専務理事	関 根 肇	○
7	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会	事務局長	藤 田 貢	○
8	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	首席運輸企画専門官	小 川 ゆ か り	○
9	国土交通省大宮国道事務所	副所長(技)	木 住 野 誠	○
10	3号委員 埼玉県	企画財政部交通政策課交通企画・ バス担当主査	西 野 利 彦	×
11	埼玉県飯能県土整備事務所	道路環境部長	遠 藤 照 夫	×
12	埼玉県警狭山警察署	交通課長	山 戸 正 則	×
13	4号委員 公 募		園 部 な つ 子	×
14	公 募		梶 山 記 央	×
15	5号委員 埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 教授	久 保 田 尚	○
16	埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 准教授	小 嶋 文	×
17	株式会社サポートエクスプレス	代表取締役	飯 島 勲	○
18	6号委員 西武バス労働組合	執行委員長	小 河 憲 司	○
19	7号委員 豊岡地区区長会	豊岡地区区長会会長	丹 下 敦 子	○
20	東金子地区区長会	東金子スポーツ協会幹事	塚 原 と み 子	○
21	金子地区区長会	元金子地区区長会長	双 木 茂 芳	○
22	宮寺・二本木地区区長会	元宮寺・二本木地区区長会長	伊 東 勇	×
23	藤沢地区区長会	藤沢地区交通安全母の会会長	齋 藤 勝 子	×
24	西武地区区長会	元西武地区第8区区長	茂 木 保 孝	○
25	8号委員 入間市	企画部長	岩 田 正 博	○
26	入間市	環境経済部長	原 嶋 裕 子	×
27	入間市	市民生活部長	関 谷 佳 代 子	×
28	入間市	福祉部長	市 川 一 博	○
29	入間市	都市整備部長	平 沼 宏 之	○
30	2号委員 計画内容により委嘱			

## 第22回 入間市地域公共交通協議会

日時:令和5年3月10日(金)14時00分～

場所:入間市産業文化センター2階第2集会室

### － 次 第 －

#### 1 開 会

#### 2 議 題

(1)次期入間市地域公共交通計画の策定について

(2)デマンド交通を利用した「介護予防事業」の実証実験及び今後の予定について

#### 3 その他

今後のスケジュール

#### 4 閉 会